

問1 平安時代の政治の変遷について述べた次の文のうち、白河天皇が行った政治体制の仕組みとして正しいものはどれですか。

（2024年 愛知公立入試 類似）

1. 天皇が位を退いて上皇となった後も、特定の役職に縛られずに政治の主導権を握った。
2. 藤原氏が娘を天皇のきさきに送り込み、その子供が天皇になると摂政や関白として政治を行った。
3. 源頼朝が征夷大將軍に任命され、守護や地頭を各地に配置して軍事や警察の権限を握った。
4. 唐の律令を模範とした法を整備し、全国に国司を派遣して土地と民を直接支配した。

問2 平清盛が行った、自身の政治的・経済的な力を強めるための政策として、最も適切な説明はどれですか。 （2015年 長野県公立入試 類似）

1. 自分の娘を天皇のきさきとし、その間に生まれた子を天皇に即位させることで、天皇の親戚として権力を強めた。
2. 全国に守護と地頭を設置することで、地方の武士や土地に対する支配力を強化した。
3. 独自の法典である御成敗式目を制定し、武士同士の領地争いを裁く基準を明確にした。
4. キリスト教の布教を認める代わりに、南蛮貿易を独占してヨーロッパの最新技術を取り入れた。

問3 7世紀半ば、中大兄皇子らによって行われた「大化の改新」と呼ばれる一連の政治改革において、それまでの豪族による支配を改め、土地と人民を国家の所有とした方針を何と呼びますか。 （2018年 高知公立入試 類似）

1. 公地公民
2. 鎮護国家
3. 外戚政治
4. 封建制度

問4 894年の遣唐使派遣停止を契機として、日本の風土や生活に合わせた独自の文化が発展しました。この時期の略年表において、10世紀初頭に醍醐天皇の命を受け、紀貫之らによって編纂された日本で最初の勅撰和歌集として正しい名称を選びなさい。 （2025年 愛媛公立入試 類似）

1. 万葉集
2. 古今和歌集
3. 新古今和歌集
4. 懷風藻

問5 平安時代初期、遣唐使とともに唐へ渡って仏教を学び、帰国後に新しい宗派を開いた最澄と空海について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2025年 沖縄公立入試 類似）

1. 最澄は比叡山に延暦寺を建てて天台宗を広め、空海は高野山に金剛峯寺を建てて真言宗を広めた。
2. 最澄は高野山に金剛峯寺を建てて真言宗を広め、空海は比叡山に延暦寺を建てて天台宗を広めた。
3. 最澄は阿彌陀仏にすがる浄土宗を、空海は座禅を重視する禅宗を、それぞれ平安京の市中で広めた。
4. 最澄と空海は、遣唐使が停止された後に日本独自の国風文化を背景として、平仮名を用いた布教を行った。

問6 桓武天皇が、それまでの都であった平城京から離れ、長岡京や平安京へと遷都を繰り返した政治的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2019年 和歌山公立入試 類似）

1. 平城京で強大になった仏教勢力の影響を断ち切り、天皇中心の政治を立て直すため
2. 大陸との交易を活発にするため、瀬戸内海に面した大型の港を建設し都とするため
3. 東北地方の蝦夷（えみし）を制圧するための軍事拠点として、より北方に位置する土地が必要だったため
4. 平城京において藤原氏の権力が弱まり、新しい有力貴族が自身の拠点に都を移そうとしたため

問7 平安時代末期、平清盛は武士として初めて、朝廷における最高職である官職に任命されました。その官職名を次の中から選びなさい。 （2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 太政大臣
2. 征夷大將軍
3. 関白
4. 執権

問8 12世紀後半、武士として初めて太政大臣となり、中国の王朝である宋との貿易による利益を求めて、現在の神戸市にあたる兵庫の港（大輪田泊）を整備した人物は誰ですか。 （2023年 山口公立入試 類似）

1. 平清盛
2. 足利義満
3. 菅原道真
4. 小野妹子

問9 奈良時代には正倉院の「螺鈿紫檀五絃琵琶」に象徴されるような国際色豊かな文化が見られましたが、その後の平安時代に成立した国風文化の特色を説明した文章として、正しいものを選んでください。 （2022年 佐賀公立入試 類似）

1. 遣唐使の派遣が停止されたことなどを背景に、これまでの大陸文化を日本の風土や好みに合わせる傾向が強まった。
2. アメリカ大陸との交易が活発になったことで、西洋の楽器や新しい文字体系が日本の伝統文化と融合した。
3. かな文字の発達により、それまで漢字だけで書かれていた『万葉集』がすべて書き直され、武士の間で流行した。
4. 大陸の影響を完全に排除するため、仏教信仰を禁じて日本古来の神道のみを重んじる文化が形成された。